

学会専門医か？ 機構専門医か？

2021年更新まで

「学会専門医」または「機構専門医」、どちらか選んで申請できる。

更新時期	現在の認定期間 (終了年月日)	学会専門医または機構専門医	注意事項
2021年更新まで	2021年3月31日	どちらか選んで申請	【2021年更新】 2016年に機構専門医で更新した場合 機構専門医で更新 (学会専門医では更新できない)
2022年更新から	2022年3月31日	機構専門医で申請	学会専門医では更新できない

2019年～2021年 更新条件

学会専門医

- ① 総会または地区総会に1回以上参加
- ② 学会研修単位 100単位以上

従来どおりで、変更はない。

2019年 機構専門医 更新条件

- ① 総会または地区総会に1回以上参加
- ② 学会研修単位 40単位 + 機構研修単位 30単位

学会/機構	内訳	単位数
学会	合計	40単位
機構	i 診療実績の証明	6単位
	ii 専門医共通講習 うち必修講習 (医療安全/感染対策/医療倫理)	3~6単位
		うち2単位以上 (2項目 各1単位以上)
	iii 泌尿器科領域講習	9単位以上
	iv 学術業績・診療以外の活動実績	0~9単位
	合計	30単位

2020年 機構専門医 更新条件

- ① 総会または地区総会に1回以上参加
- ② 学会研修単位 20単位 + 機構研修単位 40単位

学会/機構	内訳	単位数
学会	合計	20単位
機構	i 診療実績の証明	8単位
	ii 専門医共通講習	3~8単位
	うち必修講習 (医療安全/感染対策/医療倫理)	うち3単位以上 (3項目 各1単位以上)
	iii 泌尿器科領域講習	12単位以上
	iv 学術業績・診療以外の活動実績	0~12単位
	合計	40単位

2021年 機構専門医 更新条件

- ① 総会または地区総会に1回以上参加
- ② 学会研修単位 0単位 + 機構研修単位 50単位

学会/機構	内訳	単位数
学会	合計	0単位
機構	i 診療実績の証明	10単位
	ii 専門医共通講習	3~10単位
	うち必修講習 (医療安全/感染対策/医療倫理)	うち3単位以上 (3項目 各1単位以上)
	iii 泌尿器科領域講習	15単位以上
	iv 学術業績・診療以外の活動実績	3~15単位
	合計	50単位

2022年 機構専門医（全員） 更新条件

- ① 総会または地区総会に1回以上参加
- ② 機構研修単位 50単位

学会/機構	内訳	単位数
機構	i 診療実績の証明	10単位
	ii 専門医共通講習	3~10単位
	うち必修講習 (医療安全/感染対策/医療倫理)	うち3単位以上 (3項目 各1単位以上)
	iii 泌尿器科領域講習	15単位以上
	iv 学術業績・診療以外の活動実績	3~15単位
	合計	50単位

i) 診療実績の証明 免除

現在の更新回数が3回以上で、4回目以上の更新申請にあたる場合

→ 免除（この分の単位は不要）

（例）2021年更新 4回目以上の更新にあたる場合

本来必要な機構研修単位（50単位）

－【免除】診療実績の証明（10単位）

＝40単位が必要

i) 診療実績の証明 免除 更新回数の調べ方

- ①認定証に貼付されている認定シールで調べる
- ②会員MyWebの「登録情報の確認と編集」にある「専門医情報」で調べる
【免除される】

更新回数 「3回」以上

認定番号末尾 「14」以上



専門医情報	
研修登録番号	
研修開始年月日	—
認定番号	20019999[14]
初回認定年月日	2001年4月1日
更新回数	[3回]
認定期間	<開始> 2016年4月1日 ~ <終了> 2021年3月31日
機構区分	—
過去情報	×
×	×

i) 診療実績の証明

「手術症例」「症例一覧」組み合わせ

「手術症例」と「症例一覧（外来診療症例）」を組み合わせで単位を満たしてもよいし、どちらか片方のみで満たしてもよい。

（例）2021年 i) 診療実績の証明 10単位

①「手術症例」と「症例一覧」

手術/症例	症例数	単位
手術症例一覧	40例	4単位
症例一覧（尿路性器感染症）	40例	4単位
症例一覧（慢性腎不全）	20例	2単位
合計	100例	10単位

②「手術症例」のみ

手術/症例	症例数	単位
手術症例一覧	100例	10単位
合計	100例	10単位

③-1「症例一覧」のみ

手術/症例	症例数	単位
症例一覧（尿路性器感染症）	100例	10単位
合計	100例	10単位

③-2「症例一覧」のみ

手術/症例	症例数	単位
症例一覧（尿路性器感染症）	60例	6単位
症例一覧（慢性腎不全）	40例	4単位
合計	100例	10単位

i) 診療実績の証明

「手術症例」「症例一覧」共通事項

- 更新年に関わらず、**2016年4月1日**～現在の認定期間終了日までの症例を記入する。

（例）2020年更新の場合

2016年4月1日～2020年3月31日について記入する。

2015年4月1日以降ではないので注意。

- 生検は含めない。
- 複数の施設の症例をあわせて記入できる。
- 「責任者署名」は、主たる施設の責任者（泌尿器科の責任者）が署名・捺印する。自分自身が責任者の場合は自分で署名・捺印する。

i) 診療実績の証明

手術症例 フォームDL

▼機構専門医申請書（様式2, 3）

▼参照資料1：泌尿器科領域の主な手術一覧表

ホーム > 専門医制度 > 専門医制度について > 新専門医制度について

https://www.urol.or.jp/specialist/system/about_new.html

ホーム 当学会について 専門医制度 学会情報案内 学会誌 お知らせ よくある質問 国際学会とのリンク

ホーム > 専門医制度 > 専門医制度について > 新専門医制度について

新専門医制度について

新しい専門医制度につきましては、現在運用している状況であり、字会といたしましても対応に苦慮しております。確定した内容等についてお知らせいたしますので、会員各位におかれましては「新専門医」について随時ご確認いただけますようお願いいたします。

新専門医 (2018年4月4日更新) :

- 2018年4月4日 専門医制度に関するご案内
随時ご確認可能な「新専門医」について（お知らせ）
平成30年度専門医（泌尿器科）の募集について（依頼）
平成30年度専門医（泌尿器科）募集のご案内（案内）
平成30年度専門医（泌尿器科）の募集要項
- 2018年1月10日 2017年10月27日開催の専門医更新についての案内について（お知らせ）
「専門医更新」についてのご案内（2018年1月10日更新）
- 2017年12月6日 「新専門医制度の導入」に関する案内（2017.11.26）
- 2017年10月27日 専門医更新についての案内（2017年10月）
- 2017年10月18日 「新専門医制度の導入」に関する案内（2017.9.17）
- 2017年7月13日 専門医更新制度についての案内
- 2017年7月16日 泌尿器科専門医研修プログラムの導入について
- 2017年4月22日 第10回日本泌尿器科学会総会 専門医制度全面移行に関する懇話会開催
専門医制度移行の決定と今後の動向
- 2016年11月8日 新専門医制度の概要
- 2016年10月17日 泌尿器科専門医の導入 について（日本語版掲載より）
- 2016年8月17日 新たな専門医制度の導入に関する日本泌尿器科学会総会での発表資料について

泌尿器科専門医更新標準および関連ファイル

- 1. 泌尿器科専門医更新標準 V9（PDF：357 KB）
- 2. 別添資料（PDF：135 KB）

参照資料

- 1) 参照資料1：泌尿器科領域の主な手術一覧表（PDF：133 KB）
- 2) 参照資料2：泌尿器科専門医更新研修単位一覧表（2017年7月発表）（PDF：392 KB）

4. 換算単位換算表（更新）

- 1) 泌尿器科更新標準（様式1、4、5、6）（Word：39 KB）
- 2) 換算専門医申請書（様式2、3）（Word：113 KB）

手術例一覧表 (10件で1単位) (様式2-1)

No.	手術術式*	病名	術者/ 指導者	年/月/日	年齢	性別	手術施設名
1				/ /			
2				/ /			
3				/ /			
4				/ /			
5				/ /			
6				/ /			
7				/ /			
8				/ /			
9				/ /			
10				/ /			
11				/ /			
12				/ /			
13				/ /			
14				/ /			
15				/ /			
16				/ /			
17				/ /			
18				/ /			
19				/ /			
20				/ /			

*患者の情報管理に留意すること。
*手術術式の番号は参照資料1「泌尿器科領域の主な手術一覧表」の番号を記載して下さい。責任者署名 _____ 印
(※施設が複数箇所の場合は、立たる施設の責任者が署名してください。責任者が本人の場合は本人が署名してください)

泌尿器科領域の主な手術一覧表 <様式2の参照資料> (参照資料1)

1 前腎摘除術（開腹）	29 膀胱全摘除術（小切開）
2 前腎摘除術（鏡視下）	30 尿管皮膚造瘻造設術（膀胱全摘除術を伴うもの）
3 前腎摘除術（小切開）	31 尿管皮膚造瘻造設術（膀胱全摘除術を伴わないもの）
4 経皮的腎・尿管結石術（PNL）	32 回盲（結腸）導管造設術（膀胱全摘除術を伴うもの）
5 体外衝撃波砕石術（ESWL）	33 回盲（結腸）導管造設術（膀胱全摘除術を伴わないもの）
6 腎部分切除術（開腹）	34 膀胱造設術
7 腎部分切除術（鏡視下）	35 経尿道的膀胱腫瘍切除術
8 腎部分切除術（小切開）	36 尿道成形術
9 単純腎摘除術（開腹）	37 尿道下裂形成術
10 単純腎摘除術（鏡視下）	38 尿失禁手術（TVT, TOT）
11 単純腎摘除術（小切開）	39 精巣摘出術
12 根治的腎摘除術（開腹）	40 残留精巣摘出術（開腹）
13 根治的腎摘除術（鏡視下）	41 残留精巣摘出術（鏡視下）
14 根治的腎摘除術（小切開）	42 高位精巣摘出術
15 腎臓全摘除術部分切除術（開腹）	43 精巣固定術（精巣転位に対する）
16 腎臓全摘除術部分切除術（鏡視下）	44 残留精巣固定術
17 腎臓全摘除術部分切除術（小切開）	45 残留精巣摘出術（鏡視下）
18 腎盂形成術（開腹）	46 経尿道的前立腺摘除術（TUR-P）
19 腎盂形成術（鏡視下）	47 経尿道的前立腺摘出術（HoLeP）
20 腎盂形成術（小切開）	48 前立腺腫瘍摘出術（開腹）
21 移植用腎採取術（開腹）	49 前立腺全摘除術（開腹）
22 移植用腎採取術（鏡視下）	50 前立腺全摘除術（鏡視下）
23 腎移植術	51 前立腺全摘除術（小切開）
24 経尿道的尿管結石術（TUL）	52 ロボット支援下根治的前立腺全摘除術
25 尿管摘除術（VUR 防止手術を含む）	53 尿管摘除術（VUR 防止手術を含む）
26 膀胱鏡アクセス修復術	54 フラットアクセス造設術
27 膀胱全摘除術（開腹）	55 OAPD ユーティリティ設置
28 膀胱全摘除術（鏡視下）	56 その他（それぞれ手術名を記載してください）

i) 診療実績の証明

手術症例 注意事項

- 10例＝1単位になる。
- 「番号」「手術術式」は、「参照資料1：泌尿器科領域の主な手術一覧表」を参照する。
- 「術者/指導者」は、自分が術者だった場合は「術者」、指導する立場だった場合は「指導者」と記入する。指導者の場合、日本泌尿器科学会の指導医資格の有無は問わない。

※2018年4月1日以降の症例については、NCD登録を利用する。

症例登録を適宜行う。

専門医申請に対応したシステムはまだない（現在構築中）。

2019年申請については従来通り様式2（Excelファイル）に入力する。

i) 診療実績の証明 症例一覧 フォームDL

▼機構専門医申請書（様式2, 3）

ホーム > 専門医制度 > 専門医制度について > 新専門医制度について

https://www.urol.or.jp/specialist/system/about_new.html

症例一覧表 1) 尿路性器感染症 (10例で1単位) (様式3-1-3)

No.	診療年月日	年齢	性別	病名	治療法	転帰	診療施設名	担当医/指導医
41	/ /							
42	/ /							
43	/ /							
44	/ /							
45	/ /							
46	/ /							
47	/ /							
48	/ /							
49	/ /							
50	/ /							
51	/ /							
52	/ /							
53	/ /							
54	/ /							
55	/ /							
56	/ /							
57	/ /							
58	/ /							
59	/ /							
60	/ /							

※患者の個人情報に留意すること。

責任者署名 _____ 印
(診療施設が複数箇所の場合は、主たる施設の責任者が署名してください。責任者が本人の場合は本人が署名してください)

i) 診療実績の証明

症例一覧 注意事項

- 手術以外の外来診療について記載する。
- 1領域10例＝1単位になる。
(例) 尿路性器感染症10例→1単位になる
尿路性器感染症8例+慢性腎不全2例→1単位にならない
- 必ずしも初診でなくても構わないが、泌尿器科専門医としてふさわしい疾患と診療内容のもので、同一人物の同一疾患が重複しないように記入する。ただし、2つ以上の領域にまたがる場合は、それぞれを1カウントとすることができる。
- 「担当医/指導医」は、自分が担当医だった場合は「担当医」、指導する立場だった場合は「指導医」と記入する。指導医の場合、日本泌尿器科学会の指導医資格の有無は問わない。

講習単位

ii) 共通講習 + iii) 領域講習

- 必要な講習単位の40%以上を、総会または地区総会（ビデオ講習含む）の卒後教育プログラムを受講することで取得する。
- 必要な講習単位の30%まで、e-ラーニングの受講で取得した単位が認められる。
- JUA WEBINARは、e-ラーニングのような上限はない。
- JUA academyにある「取得単位一覧表」「受講完了状況（e-ラーニング・JUA WEBINAR）」に記載されていない講習（関連学会の講習会など）については、更新申請時に受講証明書（原本）を添付して提出することで単位として認められる。

ii) 専門医共通講習 「共通講習」と「必修講習」

共通講習の一部（医療安全・感染対策・医療倫理）が、必修講習になっている。

主な共通講習

- 医療安全（必修講習）
- 感染対策（必修講習）
- 医療倫理（必修講習）
- 保険医療

など…

ii) 専門医共通講習 受講方法

- 卒後教育プログラム（総会・地区総会会場にて）
 - e-ラーニング
 - 地方会の講習会
 - 関連学会の講習会
 - 医師会の講習会
 - 基幹施設の講習会
- など…

卒後教育プログラム・e-ラーニング以外は、学会または日本専門医機構に申請して認められたものに限る。

▼5.機構専門医更新のための講習単位一覧表

ホーム> 専門医制度> 専門医制度について> 新専門医制度について

https://www.urol.or.jp/specialist/system/about_new.html

（医師会・基幹施設の講習会などは記載していない）

iii) 泌尿器科領域講習 受講方法

- 卒後教育プログラム（総会・地区総会会場にて）
 - 総会企画プログラム（総会・地区総会会場にて）
（新専門医制度対応泌尿器科領域講習）
 - e-ラーニング
 - JUA WEBINAR
 - 地方会の講習会
 - 関連学会の講習会
- など…

卒後教育プログラム・総会企画プログラム（新専門医制度対応泌尿器科領域講習）・e-ラーニング・JUA WEBINAR以外は、学会または日本専門医機構に申請して認められたものに限る。

▼5.機構専門医更新のための講習単位一覧表

ホーム> 専門医制度> 専門医制度について> 新専門医制度について

https://www.urol.or.jp/specialist/system/about_new.html

iv) 学術業績・診療以外の活動実績

- **学術集会**（総会・地区総会、地方会、認められている他学会）の**参加**で認められるのは、**6単位まで**。

（例）

①総会1回（3単位）+ 地区総会1回（3単位）=6単位（上限）

②地方会（2単位）×3回=6単位（上限）

- 学会発表は、筆頭のみ認められる（1単位）。
- 論文発表は、筆頭（2単位）、連名（1単位）とも認められる。

▼参照資料2：泌尿器科専門医教育研修単位一覧表

ホーム> 専門医制度> 専門医制度について> 新専門医制度について

https://www.urol.or.jp/specialist/system/about_new.html

講習を何講座受講すればよいか？

1. 更新時期を確認する。
2. 専門医更新回数を確認する。
3. 「取得単位一覧表」「受講完了状況（e-ラーニング・JUA WEBINAR）」で、現在の取得単位数をそれぞれ確認する。
4. 現在の取得単位数が、「i)診療実績の証明」～「iv)学術業績・診療以外の活動実績」のどの項目にあてはまるか確認する。
5. 不足があれば、その分を受講する。
 - ①単位不足
講習の受講単位で不足分を充足することもできる。
 - ②必要な講習単位に対して卒後教育プログラム（ビデオ講習ふくむ）分が40%未満の場合
総会・地区総会で、卒後教育プログラム（ビデオ講習ふくむ）を受講する。

講習を何講座受講すればよいか？

①更新時期を確認する

- 更新年度によって必要な単位数が異なるため、更新時期を確認する必要がある。

【確認方法】

- ①認定証に貼付されている認定シールで調べる
- ②会員MyWebの「登録情報の確認と編集」にある「専門医情報」で調べる



専門医情報	
研修登録番号	
研修開始年月日	-
認定番号	2001999914
初回認定年月日	2001年 4月 1日
更新回数	3回
認定期間	<開始> 2016年 4月 1日 ~ <終了> 2021年 3月 31日
機構区分	-
過去情報	
メモ	

講習を何講座受講すればよいか？

②専門医更新回数を確認する

- 「i) 診療実績の証明」が免除される可能性があるため、確認する必要がある。
- 現在の更新回数が3回以上で、4回目以上の更新申請にあたる場合
→ 免除（この分の単位は不要）

【確認方法】

- ①認定証に貼付されている認定シールで調べる
- ②会員MyWebの「登録情報の確認と編集」にある「専門医情報」で調べる



専門医情報	
研修登録番号	—
研修開始年月日	—
認定番号	20019999-14
初回認定年月日	2001年 4月 1日
更新回数	3回
認定期間	<開始> 2016年 4月 1日 ~ <終了> 2021年 3月 31日
機構区分	—
過去情報	—
メモ	—

講習を何講座受講すればよいか？

③「取得単位一覧表」「受講完了状況」を確認する

- 必要条件（単位数、講習単位の割合など）を満たしているか確認するために、調べる必要がある。
- e-ラーニング、JUA WEBINARの受講完了状況は、取得単位一覧表に反映されないため、それぞれ確認する。

【確認方法】

- 会員MyWebにログイン後、JUA academyにある「取得単位一覧表」「受講完了状況（e-ラーニング・JUA WEBINAR）」で確認する。

区分	名称	単位加算対象	単位数
受講	201711227	第47回中絶社会・卒後教育プログラム1.9	3
受講	201711227	第47回中絶社会・卒後教育プログラム1.5	3
受講	201711227	第47回中絶社会・卒後教育プログラム1.9	3
受講	201711227	第47回中絶社会・卒後教育プログラム1.9	3
受講	201711227	第47回中絶社会・卒後教育プログラム2.2	3
参加	20171124 ~ 20171127	第47回中絶社会・参加	16
参加	20161105 ~ 20161106	第140回広島地方会・参加	6
受講	20160424	第104回総会・卒後教育プログラム8	6
受講	20160424	第104回総会・卒後教育プログラム1.0	6
参加	20160423 ~ 20160425	第104回総会・参加	20
受講	20170424	第105回総会・卒後教育プログラム2.5	3
受講	20170424	第105回総会・卒後教育プログラム3.1	3
受講	20170424	第105回総会・卒後教育プログラム3.3	3
受講	20170424	第105回総会・卒後教育プログラム3.7	3
受講	20170424	第105回総会・卒後教育プログラム4.3	3
受講	20170424	第105回総会・卒後教育プログラム4.5	3
参加	20170421 ~ 20170424	第105回総会・参加	20
受講	20161126	第48回西日本総会・卒後教育プログラム8	3
受講	20161126	第48回西日本総会・卒後教育プログラム9	3
受講	20161126	第48回西日本総会・卒後教育プログラム1.0	3
参加	20161124 ~ 20161127	第48回西日本総会・参加	16
受講	20171111	第49回西日本総会・指導者教育コース2	1
参加	20171109 ~ 20171112	第49回西日本総会・参加	16

受講完了状況		会員番号: 氏名:	
受講区分	コース・タイトル	属性	受講状況
e-ラーニング	卒11 泌尿器科血管病変・血尿の救急	2016 東部 領域 外傷・救急医療	受講済 (2018/03/■)
e-ラーニング	卒12 泌尿器腹腔鏡手術の基本手技と合併症予防	2016 東部 領域 エンドウロロジー・腹腔鏡	受講済 (2018/03/■)
e-ラーニング	卒01 筋層浸潤のおよび転移性膀胱がんの診断と治療(尿路変向・化学療法を含む)	2016 西日本 領域 泌尿器科腫瘍	受講済 (2018/03/■)
e-ラーニング	卒02 副腎・後腹膜腫瘍の診断と治療	2016 西日本 領域 泌尿器科腫瘍	受講済 (2018/03/■)
e-ラーニング	卒14 感染対策の基本	2017 総会 共通 感染対策	受講済 (2018/03/■)
e-ラーニング	卒20 医療事故の情報収集・分析による再発防止の取り組み	2017 総会 共通 医療安全	受講済 (2018/03/■)
e-ラーニング	卒05 チームで進める泌尿器科領域の患者安全	2017 中部 共通 医療安全	受講済 (2018/03/■)
e-ラーニング	卒12 医療と研究における倫理	2017 西日本 共通 医療倫理	受講済 (2018/03/■)

受講完了状況		会員番号: 氏名:	
受講区分	コース・タイトル	属性	受講状況
WEBINAR	第1シリーズ「尿路上皮癌」No.2～診断～	2017 0 0 泌尿器科腫瘍	受講済 (2017/10/■)

講習を何講座受講すればよいか？

③ 「取得単位一覧表」「受講完了状況」を確認する

JUA academy トップページ

eラーニング受講状況表示
JUA WEBINAR受講状況表示
eラーニング、JUA WEBINARの「受講完了状況」はこちら。



eラーニング
eラーニングの受講、
「現在公開中のeラーニング受講によって
取得可能な単位数一覧」
はこちら。

研修単位・業績登録
「取得単位一覧表」はこちら。

Webキャスト・総会賞
JUA WEBINARの受講はこちら。

「研修単位・業績登録」
> 「研修単位・業績登録【認定申請用】
はこちら」
> ①「単位取得状況」
> または②「認定更新申請書類」
> 「取得単位一覧表」

※「単位取得状況」でも確認できる。
「取得単位一覧表」は印刷向け。

講習を何講座受講すればよいか？

③「取得単位一覧表」「受講完了状況」を確認する

取得単位一覧表 注意点

- 受講した講習が、単位として認められるか確認する。
（例）2014年総会・地区総会の卒後教育プログラムは認められない。
- 「取得単位一覧表」に記載されている単位数は学会研修単位なので、「機構専門医更新のための講習単位一覧表」「泌尿器科専門医教育研修単位一覧表」で機構研修単位を調べて換算する。

▼5.機構専門医更新のための講習単位一覧表

▼参照資料2：泌尿器科専門医教育研修単位一覧表

ホーム> 専門医制度> 専門医制度について> 新専門医制度について

https://www.urol.or.jp/specialist/system/about_new.html

講習を何講座受講すればよいか？

③「取得単位一覧表」「受講完了状況」を確認する

e-ラーニング 注意点

- 受講完了（視聴後テスト合格）したものののみ単位として認められる。テストは何度でも受けられる。
- 現在の認定期間内に総会・地区総会で開催された講習が単位として認められる。
（例）2021年更新（現在の認定期間 2016年4月1日～2021年3月31日）
第105回総会（2017年） 卒後20 → 認められる
第103回総会（2015年） 卒後01 → 認められない
- 総会・地区総会で、同じプログラムを受講していないか確認する。重複してカウントはできない。
（例）第105回総会にて 卒後教育プログラム14（ビデオの場合は37）受講
e-ラーニングにて 第105回総会 卒後14 受講
→重複しているので、e-ラーニング分は単位にならない。

講習を何講座受講すればよいか？

③「取得単位一覧表」「受講完了状況」を確認する

e-ラーニング 単位確認方法

「受講完了状況」には単位数が表示されないので、「現在公開中のeラーニング受講によって取得可能な単位数」で確認する。

▼現在公開中のeラーニング受講によって取得可能な単位数

会員MyWebログイン> JUA academyトップ> e-ラーニング

講習を何講座受講すればよいか？

③「取得単位一覧表」「受講完了状況」を確認する

JUA WEBINAR 注意点

- 受講完了（視聴後テスト合格）したもののみ単位として認められる。テストは何度でも受けられる。
- 現在の認定期間内に公開された講習のうち、受講期間（単位が認められる期間）内に受講完了したものが単位として認められる。

講習を何講座受講すればよいか？

③「取得単位一覧表」「受講完了状況」を確認する

JUA WEBINAR 単位確認方法

「受講完了状況」には単位数が表示されないので、「泌尿器科領域講習（WEBINAR・AVJ・問題集）」で確認する。

▼6) 泌尿器科領域講習（WEBINAR・AVJ・問題集）

ホーム> 専門医制度> 専門医制度について> 新専門医制度について

https://www.urol.or.jp/specialist/system/about_new.html

講習を何講座受講すればよいか？

④取得単位が、ii)～iv) にあてはまるか確認する

現在の取得単位を、ii) 共通講習、iii) 領域講習、iv) 学術業績・診療以外の実績に分類する。

取得単位合計：143 会員番号： 様

区分	会期	単位加算対象	単位数
受講	2017/11/27	第67回中野総会・卒業教育プログラム13	13
受講	2017/11/27	第67回中野総会・卒業教育プログラム15	13
受講	2017/11/27	第67回中野総会・卒業教育プログラム18	13
受講	2017/11/27	第67回中野総会・卒業教育プログラム19	13
受講	2017/11/27	第67回中野総会・卒業教育プログラム22 (専門医共通講習: 患者安全)	13
参加	2017/11/24 - 2017/11/27	第67回中野総会・参加	345
参加	2018/11/05 - 2018/11/05	第160回 広島地方会・参加	6
受講	2018/04/24	第10回 総会・卒業教育プログラム8	15.6
受講	2018/04/24	第10回 総会・卒業教育プログラム10	15.6
参加	2018/04/23 - 2018/04/25	第10回 総会・参加	320
受講	2017/04/24	第108回 総会・卒業教育プログラム25	13
受講	2017/04/24	第108回 総会・卒業教育プログラム31	13
受講	2017/04/24	第108回 総会・卒業教育プログラム33 (専門医共通講習: 患者安全)	13
受講	2017/04/24	第108回 総会・卒業教育プログラム37 (専門医共通講習: 感染対策)	13
受講	2017/04/24	第108回 総会・卒業教育プログラム43	13
受講	2017/04/24	第108回 総会・卒業教育プログラム45	13
参加	2017/04/21 - 2017/04/24	第108回 総会・参加	20
受講	2018/11/26	第68回西日本総会・卒業教育プログラム8 (専門医共通講習: 患者安全)	13
受講	2018/11/26	第68回西日本総会・卒業教育プログラム9	13
受講	2018/11/26	第68回西日本総会・卒業教育プログラム10	13
参加	2018/11/24 - 2018/11/27	第68回西日本総会・参加	15
受講	2017/11/11	第69回西日本総会・指導医教育コース2 (学会共同主催委員会主催)	-
参加	2017/11/09 - 2017/11/12	第69回西日本総会・参加	15

卒業5のビデオ講習
半病集会の参加は「6単位」まで

卒業13のビデオ講習
卒業14のビデオ講習

受講完了状況		会員番号: 氏名:	
受講区分	コース・タイトル	属性	受講状況
●ラーニング	卒11 泌尿器科血管病変-血尿の検査	2018 東部 領域 研修-泌尿器科	受講済 (2018/08/■)
●ラーニング	卒12 泌尿器科泌尿器科の基本手技と合併症予防	2018 東部 領域 エビデンス-泌尿器科	受講済 (2018/08/■)
●ラーニング	卒01 経腸栄養のおよび経腸性膀胱がんの診断と治療(膀胱癌向け-企業療法を含む)	2018 西日本 領域 泌尿器科領域	受講済 (2018/08/■)
●ラーニング	卒02 膀胱-泌尿器科領域の診断と治療	2018 西日本 領域 泌尿器科領域	受講済 (2018/08/■)
●ラーニング	卒14 感染対策の基本	2017 総会 共通 感染対策	受講済 (2018/08/■)
●ラーニング	卒20 医療事故の情報収集-分析による再発防止の取組み	2017 総会 共通 患者安全	受講済 (2018/08/■)
●ラーニング	卒05 チームで進める泌尿器科領域の患者安全	2017 中野 共通 患者安全	受講済 (2018/08/■)
●ラーニング	卒12 医療と研究における倫理	2017 西日本 共通 患者安全	受講済 (2018/08/■)

1
1
1
1
総会で受講しているため、カウントできない。
1
中野総会で受講しているため、カウントできない。
1

受講完了状況		会員番号: 氏名:	
受講区分	コース・タイトル	属性	受講状況
WEBINAR	第1シリーズ「尿路上皮癌」No.2～診断～	2017 00 泌尿器科領域	受講済 (2017/10/■)

1

講習を何講座受講すればよいか？

④取得単位が、ii)～iv) にあてはまるか確認する

取得単位一覧表（拡大）

取得単位合計：143		会員番号： 様	
区分	会期	単位加算対象	単位数
受講	2017/11/27	第67回中部総会・卒後教育プログラム13	1.3
受講	2017/11/27	第67回中部総会・卒後教育プログラム15	1.3
受講	2017/11/27	第67回中部総会・卒後教育プログラム18	1.3
受講	2017/11/27	第67回中部総会・卒後教育プログラム19	1.3
受講	2017/11/27	第67回中部総会・卒後教育プログラム22 (専門医共通講習:医療安全)	1.3
参加	2017/11/24～2017/11/27	第67回中部総会・参加	3.45
参加	2016/11/05～2016/11/05	第160回広島地方会・参加	6
受講	2016/04/24	第104回総会・卒後教育プログラム8	1.55
受講	2016/04/24	第104回総会・卒後教育プログラム10	1.55
参加	2016/04/23～2016/04/25	第104回総会・参加	3.20
受講	2017/04/24	第105回総会・卒後教育プログラム25	1.3
受講	2017/04/24	第105回総会・卒後教育プログラム31	1.3
受講	2017/04/24	第105回総会・卒後教育プログラム33 (専門医共通講習:医療倫理)	1.3
受講	2017/04/24	第105回総会・卒後教育プログラム37 (専門医共通講習:感染対策)	1.3
受講	2017/04/24	第105回総会・卒後教育プログラム43	1.3
受講	2017/04/24	第105回総会・卒後教育プログラム45	1.3
参加	2017/04/21～2017/04/24	第105回総会・参加	20
受講	2016/11/26	第68回西日本総会・卒後教育プログラム8 (専門医共通講習:医療安全)	1.3
受講	2016/11/26	第68回西日本総会・卒後教育プログラム9	1.3
受講	2016/11/26	第68回西日本総会・卒後教育プログラム10	1.3
参加	2016/11/24～2016/11/27	第68回西日本総会・参加	15
受講	2017/11/11	第69回西日本総会・指導医教育コース2 (男女共同参画委員会企画)	-
参加	2017/11/09～2017/11/12	第69回西日本総会・参加	15

卒後5のビデオ講習
 学術集会の参加は「6単位」まで
 卒後18のビデオ講習
 卒後14のビデオ講習

講習を何講座受講すればよいか？

④取得単位が、ii)～iv) にあてはまるか確認する

e-ラーニング受講完了状況（拡大）

受講完了状況		会員番号:	受講状況
受講区分	コース・タイトル	氏名:	属性
e-ラーニング	卒11 泌尿器科血管病変・血尿の救急		2016 東部 領域 外傷・救急医療
e-ラーニング	卒12 泌尿器腹腔鏡手術の基本手技と合併症予防		2016 東部 領域 エンドウロロジー・腹腔鏡
e-ラーニング	卒01 筋層浸潤のおよび転移性膀胱がんの診断と治療(尿路変向・化学療法を含む)		2016 西日本 領域 泌尿器科腫瘍
e-ラーニング	卒02 副腎・後腹膜腫瘍の診断と治療		2016 西日本 領域 泌尿器科腫瘍
e-ラーニング	卒14 感染対策の基本		2017 総会 共通 感染対策
e-ラーニング	卒20 医療事故の情報収集・分析による再発防止の取り組み		2017 総会 共通 医療安全
e-ラーニング	卒05 チームで進める泌尿器科領域の患者安全		2017 中部 共通 医療安全
e-ラーニング	卒12 医療と研究における倫理		2017 西日本 共通 医療倫理

1

1

1

1

総会で受講しているため、カウントできない。

1

中部総会で受講しているため、カウントできない。

1

講習を何講座受講すればよいか？

④取得単位が、ii)～iv) にあてはまるか確認する

JUA WEBINAR受講完了状況（拡大）

受講完了状況		会員番号：	受講状況
受講区分	コース・タイトル	氏名：	
		属性	
WEBINAR	第1シリーズ「尿路上皮癌」No.2～診断～	2017 0 0 泌尿器科腫瘍	受講済 (2017/10/■)

1

講習を何講座受講すればよいか？

④取得単位が、ii)～iv) にあてはまるか確認する

次の点に特に注意して、集計する。

- 取得している単位の受講方法。
(総会・地区総会で受講、e-ラーニングで受講など)
- 各項目の必須単位数と上限。

(例) 2021年 【注】「i) 診療実績の証明」(10単位)は満たしているという前提で、これを除いた「40単位」で計算。

		ii)+iii) (講習単位) 単位数			iv) 単位数		合計	
		総会・地区総会 卒業教育プログラム (講習単位の40%以上) ※1	e-ラーニング (講習単位の30%まで) ※2	その他 (JUA WEBINAR・ 受講証で証明できる単位)	学術集会の参加 (参加単位は6単位まで) ※3	業績発表 その他		
ii	共通講習 (3~10単位) ※5	医療安全	2 単位	1 単位	0 単位			3 単位
		感染対策	1 単位	0 単位	0 単位			1 単位
		医療倫理	1 単位	1 単位	0 単位			2 単位
		その他	0 単位	0 単位	0 単位			0 単位
		必修講習+その他 計	4 単位	2 単位	0 単位			6 単位
iii	領域講習 (15単位以上)	13 単位	4 単位	1 単位			18 単位	
iv	学術業績・診療以外の活動実績 (3~15単位) ※6				6 単位	0 単位	6 単位	
合計 (60単位) - 40単位 ※7		17 単位	6 単位	1 単位	6 単位	0 単位	30 単位	

※4 「必修講習・各1単位以上」をクリア。

※5 下限 (3単位) をクリア。

※6 下限 (3単位) をクリア。

※7 10単位不足。

※1
「総会・地区総会にて卒業40%以上受講」をクリア。

(iv)学術…の単位が6単位より増える予定がない場合)
講習単位34単位の40% = 14単位

※2
「e-ラーニングは30%まで」をクリア。

(iv)学術…の単位が6単位より増える予定がない場合)
講習単位34単位の30% = 10単位

※3
「参加単位は6単位まで」をクリア。
(参加による単位はこれ以上認められない)

講習を何講座受講すればよいか？

⑤不足があれば、その分を受講する

不足分を講習を受講して満たす場合、次の点に特に注意する。

- 上限
- 必要な講習単位に対する割合
 - ① 総会・地区総会で受講する卒後教育プログラム（ビデオ講習ふくむ）の割合（40%以上）
 - ② e-ラーニングの割合（30%まで）

2019～2020年 機構専門医 学会研修単位の計算

- 機構研修単位分にあてた項目の単位は、学会研修単位分とすることはできない（重複してカウントできない）。
- 「取得単位一覧表」で、必要な学会研修単位を満たすことができない場合は、eラーニング・JUA WEBINARの受講による単位や、関連学会の参加単位（更新申請時に参加証原本を添付）等で満たす必要がある。

取得単位合計：143 56 会員番号： 様

区分	会期	単位数	単位数
受講	2017/11/27	第67回中部総会・卒後教育プログラム1 9	1.9
受講	2017/11/27	第67回中部総会・卒後教育プログラム1 5	1.9
受講	2017/11/27	第67回中部総会・卒後教育プログラム1 8	1.9
受講	2017/11/27	第67回中部総会・卒後教育プログラム1 9	1.9
受講	2017/11/27	第67回中部総会・卒後教育プログラム22 (専門医共通講習・医療安全)	1.9
参加	2017/11/24 ~ 2017/11/27	第67回中部総会・参加	3.46
参加	2016/11/05 ~ 2016/11/05	第160回広島地方会・参加	6
受講	2016/04/24	第104回総会・卒後教育プログラム 8	1.5 6
受講	2016/04/24	第104回総会・卒後教育プログラム 1 0	1.5 6
参加	2016/04/23 ~ 2016/04/25	第104回総会・参加	3.29
受講	2017/04/24	第105回総会・卒後教育プログラム 2 5	1.9
受講	2017/04/24	第105回総会・卒後教育プログラム 3 1	1.9
受講	2017/04/24	第105回総会・卒後教育プログラム33 (専門医共通講習・医療倫理)	1.9
受講	2017/04/24	第105回総会・卒後教育プログラム37 (専門医共通講習・感染対策)	1.9
受講	2017/04/24	第105回総会・卒後教育プログラム 4 3	1.9
受講	2017/04/24	第105回総会・卒後教育プログラム 4 5	1.9
参加	2017/04/21 ~ 2017/04/24	第105回総会・参加	20
受講	2016/11/26	第68回西日本総会・卒後教育プログラム8 (専門医共通講習・医療安全)	1.9
受講	2016/11/26	第68回西日本総会・卒後教育プログラム 9	1.9
受講	2016/11/26	第68回西日本総会・卒後教育プログラム 1 0	1.9
参加	2016/11/24 ~ 2016/11/27	第68回西日本総会・参加	15
受講	2017/11/11	第69回西日本総会・指導医教育コース2 (男女共同参画委員会企画)	-
参加	2017/11/09 ~ 2017/11/12	第69回西日本総会・参加	15

(例)
取得単位合計(143単位) ※1
-機構研修単位分にあてた項目の合計単位数(87単位) ※2
=学会研修単位(56単位) ※3

※1 取得単位合計
「取得単位一覧表」に記載されている単位の合計。
単位は、学会研修単位で記載されている。

※2 機構研修単位分にあてた項目の合計単位数
「取得単位一覧表」に記載されている単位数のうち、機構研修単位分にあてた項目を合計した単位数。
左記の例の場合、色づけされた項目=機構研修単位分にあてた項目。
学会研修単位（元から表示されている単位数）で計算する。

※3 学会研修単位
「取得単位合計」から「機構研修単位分にあてた項目の合計単位数」を引いた単位数が、学会研修単位分となる。

【必要な学会研修単位】
2019年：40単位 2020年：20単位 (2021年は0単位)

指導医

- ① 専門医更新認定条件を満たしていること
(学会専門医・機構専門医は問わない)
- ② 泌尿器科に関する学術論文と学術集会での発表があわせて5件以上あること
初回の場合のみ…うち筆頭発表が1件以上
- ③ 指導医教育コースを1コース以上受講していること
- ④ 教育施設に3年間以上所属していること (非常勤可)

従来どおりで、変更はない。

日本泌尿器科学会の資格 (のみ) のため。

専門医更新に関する主な案内・資料

▼専門医更新についてのご案内（2018年1月修正版）

ホーム> 専門医制度> 各種申請> 専門医更新・指導医申請

<https://www.urol.or.jp/specialist/appli/procedure.html>

※2017年10月に郵送でお送りした内容の修正版

▼泌尿器科専門医 新更新基準 V9

ホーム> 専門医制度> 専門医制度について> 新専門医制度について

https://www.urol.or.jp/specialist/system/about_new.html

※現在、機構用の単位システムを構築中。